

## あこがれの看護師を体験



市立室蘭総合病院で「ふれあい看護体験」が行われ、高校生27人が参加した。産婦人科では、生まれたばかりの赤ちゃんを抱いたほか、もく浴も体験。思いやりあふれる看護師への夢を膨らませていた。(5月9日)

## 観光シーズン幕開け



天候に恵まれ、観光客でにぎわったゴールデンウィーク。地球岬では市民観光ボランティアガイドの皆さんが、訪れた人たちを温かくもてなし、室蘭の思い出づくりをアシストしていた。(5月3日)

## 市民の視点で考えた白鳥新道



未整備となっている白鳥大橋祝津側と入江町を結ぶ白鳥新道のあり方について、議論を行ってきた市民など44人で構成する「白鳥新道市民ワークショップ」が、祝津側から築地町までを高架で結ぶことなどを盛り込んだ提言書を市長に提出した。今後、提言書を尊重して、市や室蘭開発建設部が白鳥新道の方向性を検討していく。(5月9日)



## いくつになっても楽しい実験



20歳以上の科学クラブ「ムッピークラブ」が青少年科学館でスタート。水溶液の性質を調べる実験では「一瞬で液体の色が変わるって面白い」などと科学実験の楽しさを再発見していた。青少年科学館(☎01058)では同クラブの受講生を募集中。詳細はお問い合わせください。

## 春を走ろう



市民健康マラソンが中島公園で行われた。参加した約90人のランナーたちは、さわやかな春風の中、心地よい汗を流していた。(4月29日)